

留 学 報 告 書

記入日:2016年2月6日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部
留学先国	韓国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ソガン大学 現地言語: 서강대학교
留学期間	2015年2月～2015年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	経営学部
帰国年月日	2015年12月19日
明治大学卒業予定年	2017年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:3月～6月下旬 2学期:9月上旬～12月上旬
学生数	
創立年	

留学費用項目	現地通貨 (ウォン)	円	備考
授業料		0円	明治大学に年間の学費を払う
宿舍費	400万ウォン	40万円	食費、水道代込
食費		円	
図書費		円	
学用品費	30万ウォン	3万円	
教養娯楽費	470万ウォン	47万円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費	100万ウォン	10万円	
雑費		円	
合計		100万円	

渡航関連

渡航経路:羽田⇄ソウル(金浦)

渡航費用

チケットの種類

往路 20,000 円

復路 40,000 円

合計 60,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

JALのホームページで探した。LCC以外を選ぶとなると、JALが一番安くサービスもいいので、毎回JALだった。往路はLCCで渡航したが、荷物超過で苦い思いをしたので、LCC以外をおすすめしたい。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 2人)

3)住居を探した方法:

学校から寮に関する書類がきた。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮はルームメイトが鍵になってくると思う。いい人に当たったら住みやすいし、逆なら最悪である。また、潔癖症や他人がいるとダメな人は、最初からワンルームを借りてしまう方がストレスが少ないかもしれない。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

国際事務室があったが、日本語は通じない。一番偉い人と韓国語でやりとりをしていた。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

SNS や友達などと話している過程で収集した。防犯対策は特になし。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

学内では Wi-Fi が充実しているので問題なかった。外では韓国で契約した携帯を使っていた。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

銀行口座開設後、親が送金してくれた。それまでは、持って行った現金を使い過ごした。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

日本のお菓子や調味料

卒業後の進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。

(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
6 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Business Statistics	経営統計学
科目設置学部・研究科	経営学部
履修期間	一学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	
授業内容	ほぼ数学
試験・課題など	二週間に一回課題あり
感想を自由記入	数学が好きな人ならおすすめ。 できなくてもできないなりに、課題をコツコツやれば大丈夫。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
현대 동아시아의 형성	現在の東アジアの形成
科目設置学部・研究科	教養
履修期間	二学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	
授業内容	中国、日本、東南アジアの歴史、貿易について
試験・課題など	試験が中間、期末と一つづつと後期にレポート
感想を自由記入	韓国語の授業は難しかった。英語の時のように課題が毎回あるわけでもないので、評価はテスト一発。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2014年 1月～3月	
4月～7月	出願
8月～9月	選考
10月～12月	
2015年 1月～3月	渡航準備、渡航
4月～7月	一学期
8月～9月	夏休み
10月～12月	二学期、帰国
2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	小さい頃から留学という目標がありましたが、どこに行きたいなどはなく、ただ漠然とどこかには行きたいと思っていました。高校生になって韓流ドラマや K-POP が流行りだし、見始めたものの字幕のあるものが少なく、いつか自分から「もっと字幕が見たい」と思うようになりました。私と同じように字幕が待ちきれなくなった方に対する回答として、「自分で勉強すればいい」という投稿を目にし、「そうか、自分で勉強すればいいんだ」と思うようになり、韓国語の勉強を始めました。留学をすることで、今まで勉強してきた韓国語をもっと確実に習得できるのではないかと思い、志願しました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	英語の勉強をもっときちんとしていれば、韓国人の友達だけではなく西洋人の友達とも、もっと仲良くできたのでないかなと後悔しています。あと私の留学先は英語の授業も活発的に行われている学校なので、授業の上でも英語が必要でした。
この留学先を選んだ理由	もともと 2 年生の時に、3 週間ほど西江大学に短期留学していました。その時に知り合った友達もたくさんいること、また学校のある街もソウルの中心的な都市だったので、この学校に決めました。
大学・学生の雰囲気	大学構内は韓国国内では小さい方だと言われていますが、明治大学の比ではないくらい大きいです。韓国の私大の中では四番手くらいに入る名門校なので、頭のいい雰囲気の人が多く、歩いているとどこからともなく英語、中国語が聞こえます。在学中の韓国人学生は、ほとんど韓国語の他にもう一か国語話せます。
寮の雰囲気	外国から来る留学生が半分以上を占めている寮でした。たまに寮のイベント企画として食堂でクラブをやったり、寮の外で炊き出しなどをやっていました。
交友関係	最初の頃は、せっかく韓国にいるのだから韓国語しかしゃべらないし、日本人ともあまり関わらないと決めて行動していたのですが、やはりたまには日本語もしゃべりたくなし、文化の違いや言い方で伝えたいことがそのまま伝わらなかつたりすることも多々あって、ホームシックになりかけた時に、寮の日本人留学生や同じ趣味を持つアメリカ人に救われました。自分から一本線を引く接し方ではなく、来るもの拒まずのスタンスでいた方が案外楽だったりします。日本人は日本人でも、自分と同時期に韓国に留学しに来ているわけですから、お互い理解できることも多いし、学べる点もたくさんあると思います。これから留学する人は、そのような関係をないがしろにしないでほしいと思います。また、趣味は世界共通です。趣味の合う人とは絶対的に仲良くなれるはずで、このような関係も大事にしてほしいです。
困ったこと、大変だったこと	ソウルにいたので、日本人の留学生が多い分、周りの留学生と比べて劣っていると思ってしまい、気分が沈むことも多かったです。また日本と違い、韓国は店員さんが雑なサービスをするので、そのことに慣れなかつたりしました。
学習内容・勉強について	上にも書きましたが、西江大学は英語が必須です。入学前の書類などもすべて英語で届き、説明会もすべて英語です。英語ができた方がいい成績も取れるし、色々な人と仲良くできます。英語ができなかった私はせめて韓国語だけでもと思い、語学学校に通って韓国語の習得を徹底しました。その甲斐もあって、韓国語は手ごたえのある実力を手にすることができたと思います
課題・試験について	課題はもう一つの試験だと思って、積極的にやることをおすすめします。できなくてもできないなりの回答を持っていくと、努力は認めてくれます。授業でやったことを復習し、テストに臨むことがベストです。
大学外の活動について	カメラを買い、色々なところで写真を撮りました。旅行にもたくさん行きました。
留学を志す人へ	きっかけが何であれ、留学したいと思う心があるならば、やってみるべきだと思います。韓国は英語圏より人気はありませんが、英語の上達も望める国だということを実感しました。海外で生活することに不安を抱く方も多いと思いますが、人間やってみれば何でもできてしまうものです。日本人の根性魂、見せつけてやりましょう！！

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	大学		大学				
		大学		大学			
午後	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校		
	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校		
夕刻	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校	語学学校		
夜							